



WEEKLY REPORT

No33 2022.5.23 第3114回

例会日：月曜日 12:30 会場和風会館「ふかまつ」

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務所 T939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砧波商工会館3F

0763-32-2610 0763-32-6478

5月のロータリーレート

1ドル 130円

e-mail:info@tonami-rc.jp URL:<http://tonami-rc.jp>

地区方針 「レジリエンス～未来のロータリーを築こう」 RESILIENCE～MAKE the FUTURE of ROTARY

クラブ方針 「能動的に楽しく 活動しよう」 ~GO! Active Action!!~

【本日の例会プログラム】 卓話者：中村紘土様 依頼者：小形純一郎君

☆前回の記録☆ 第3113回 5月16日（月）クラブアッセンブリー「地区大会報告」

★開会点鐘 ★ロータリーソング『それでこそロータリー』

★来賓・ゲスト紹介 ・本日のゲスト…なし

★会長の時間 ~五島正樹会長~

昨日七尾市和倉での地区大会に出席された方々、本当にご苦労様でした。当クラブからは20人出席頂きました。後ほど、報告を頂けると思います。前日の14日土曜日は「指導者育成セミナー」と「野口清RI会長代理歓迎のレセプション」が行われました。津田パストガバナー、石崎ガバナー補佐、藤田幹事と小竹次年度会長及び石崎次年度幹事と私が出席いたしました。神野ガバナーの挨拶の中、【※ウィズコロナでの活動、※身の丈に合った奉仕活動、※社会活動にあたり女性の活動は不可欠】との話がありました。「指導者育成セミナー」の講演ではRI第二地区仙台泉RCより菅原RIコーディネーターはじめ柳生女児地位向上アンバサダー、北川日本青少年交換他地区合同機構研修委員の3氏講演が行われました。菅原RIコーディネーターは「RIは変化している」話、柳生アンバサダーからは「市民と一緒に、ロータリアン以外の人たちとの奉仕活動を行うことが必要である」との話が印象的であります。昨日15日の大会で表彰が行われ、RI会長賞(2020～2021=米原年度)として、当砺波クラブが青少年育成に寄与したとして受賞、また在籍45年に達せられた方として津田パストガバナー、在籍30年達せられた方として水木保男会員が表彰されました。本当におめでとうございます。また「RA最優秀クラブ賞」として砺波ローターアクトが受賞いたしました。いずれの受賞も会員皆様の努力の結果であり、当クラブにとって誇れる事であると、とても嬉しく感じています。これからもウィズコロナを念頭に置き、注意を怠らずクラブ活動が続けていければと思います。

★幹事報告 ~藤田誓希幹事~

昨日は、地区大会に参加頂き有難うございました。当クラブから22名と米山奨学生のテオ君も参加しましたが、入会3年未満の会員の参加が少なかったことが危惧されます。

次回例会は5月23日(月)通常例会です。

★委員会報告

ロータリーの友5月号読みどころ ~川場 享親睦活動委員~

横組み5ページにシェカール・メータRI会長からのメッセージが掲載されています。ウクライナだけでなく、世界では多くの人道危機が深刻化している地域もあるということ、今こそ私たちが使命を再確認し、世界最大の平和推進者としてのロータリーの役割を果たすことなどが書かれております。横組み7ページから13ページにかけて、青少年奉仕月間に合わせて、～若年化する薬物パンデミック～と題して特集記事が掲載されております。はじめは、東京恵比寿RCの中山氏による若者の間で急増する大麻の乱用についてです。2021年4月の新聞報道によれば、大麻事件の摘発が5千人超、高校・大学生は過去最多という記事が出たということです。コロナ下において、若者を中心に検挙数が増加しているという内容です。続いて、同じ東京恵比寿RCの古谷氏による、若者の薬物乱用に待った！です。若者の薬物問題に対する取組が紹介されております。これらの記事は、我々ができるることは何かを考えさせられる内容となっております。横組みの4ページから8ページには、2020年1月第11回児童虐待防止イベント講演で増田クリニック院長増田先生の講演要旨が掲載されております。主題を低年齢化する子どものメディア漬け～2歳児問題～として心療内科医である増田先生が乳幼児のメディアの接し方について、問題提起している内容です。増田先生は2歳児問題を社会で共有し赤ちゃんの段階から家庭でルールを作つて取組み、3歳まではアイコンタクトとスキンシップ、外遊びや多くの自然に触れる体験をさせることが大事だと述べております。こちらの記事を読ませていただき、自分の子供や家族だけでなく、地域として、社会としてこの問題を共有していく必要があると感じました。



館 雅司君 5年間での人口減少について、七尾市は63,000人から49,000人に、一方砺波市は49,000人から47,000人になっています。人口減少の中、ロータリーとしてどのような行動・活動ができるかという七尾市長からのメッセージが印象的でした。

津田達雄 パストガバナー

久しぶりにロータリーの大きさを感じられる大会でした。地区大会はロータリアンにとって非常に想い出に残る大切なものです。



【今後のプログラム】

5月30日(月) 職場訪問⇒卓話:坂本拳弥

6月6日(月) 卓話:山田由理枝

6月13日(月) 卓話:石崎弘毅

6月20日(月) クラブアッセンブリー「一年を振り返り」

6月27日(月) 【例会取消】

【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください！

高岡RC	6/23 (木)⇒夫人同伴最終夜間例会の為、変更(make up受付有)
	6/30 (木)⇒例会取消
高岡西RC	6/1 (水)⇒早朝清掃例会の為、変更(make up受付有)
高岡北RC	6/20 (月)⇒最終夜間例会の為、時間変更(make up受付有)
	6/27 (月)⇒例会取消
氷見中央RC	5/27 (金)⇒夜間例会に変更 6/3 (金)⇒曜日、時間を変更 6/10 (金)⇒夜に変更 6/24 (金)⇒夜に変更
小矢部RC	5/24 (火)⇒時間と場所を変更 5/31 (火)⇒30日(月)に変更 3日以外は、makeup受付有
小矢部中RC	5/26 (木)⇒ゴミゼロ運動例会の為5/30に変更 6/9 (木)⇒草刈例会の為、変更 6/30 (木)⇒最終夜間例会の為、変更
南砺RC	5/31 (火)⇒早朝例会の為時間と場所を変更
東となみRC	5/25 (水)⇒「東山荘」で夜間例会 6/5 (日)⇒クリーン大作戦「庄川支所前」 6/8 (水)⇒道の駅庄川 6/22 (水)⇒「志ようず」で夜間例会

※卓話についてのお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、パソコンやプロジェクトーの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、パソコン並びにプロジェクトーの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いており、週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにメールにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等は行いません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで

★出席報告 ~小形純一郎親睦活動副委員長~

本日の出席率 37/50 74.00%
前々回の修正出席率 41/50 82.00%

★クラブアッセンブリー「地区大会報告」

小竹正記君 14日・15日と2年7ヶ月ぶりにリアル開催された地区大会。約1200名集まり熱気に溢れていました。危機管理にしっかりと対処すべきとのガバナー方針が話され、ロータリーはなぜ必要か?との答えとして、柳生パストガバナーが、私達ロータリアンは、世界・地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界をめざしていくと言われたことが、印象に残りました。

余西孝之君 これからの高齢化社会のロータリーの進め方。障害のあるなしにかかわらず助け合って生きていくことなど、ロータリーが世界を変えるとの話や身の丈に合った行動の大切さ等の話がありました。

川上広美君 RCが世界的な組織であることを改めて感じることが出来ました。以前米山奨学生としてお世話をしたアミンさんが米山学友とし出席されていたことに喜びを感じました。これからも国と国の架け橋となってくれる米山奨学生の支援を続けていくことの大切さを改めて感じました。

藤井康範君 記念講演をされた千田教授は、よくテレビで拝見している方でもあり、楽しみでした。山城の話は大変面白かったです。会場はゆとりのあるセッティングをされていて、「さすが」と感じた。

